生体腎移植術(手術前）適合、不一致（先行的腎移植）を受ける患者さんへ

ＩＤ：　　患者氏名：　　様

	入院当日：手術7日前（月） 月　日	手術6日前（火） 月　日	手術5日前（水） 月　日	手術4日前（木） 月　日	手術3日前（金） 月　日	手術2日前（土） 月　日	手術1日前（日） 月　日	手術当日（月） 月　日
目標 (身体症状)	異常症状の出現がなく過ごすことができる。							
目標 (自己管理)	・食事制限の必要性が理解できる。 ・含嗽の必要性を理解し実施できる。 ・含嗽薬、内服薬の効用、副作用が理解でき、時間通りに服用できる。 ・血圧、脈拍、体温、体重、飲水量、食事量を決められた時間に測定できる。 ・自己管理の必要性が理解できる。 ・日和見感染について理解できる。							
説明 指導	・この用紙で「術前・術後」を使用し、本日から退院までの経過を説明します。 ・薬剤師からの服薬指導後、含嗽を開始してもらいます。 ・血圧、脈拍、体温、体重、飲水量、食事量、尿量測定について、			翌日の麻酔科受診に必要な問診票を記入してもらいます。	・集中治療部（ICU）の看護師から説明があります。 ・ドナーの方が入院されたら、主治医より手術説明があります。 ・午後に麻酔科医師の診察があります。			
治療・処置								必要時点滴をします。浣腸をします。
測定	必要時、血糖測定をします。					朝、昼、夕の食事前に血糖値を測定します。		6時頃血糖値を測定します。
		10時頃　血圧・脈拍・体温測定をし、 7時頃　体重測定をして、値を看護師に教えて下さい。		6時14時20時頃　血圧・脈拍・体温測定をし、7時頃　体重測定をして、値を看護師に教えて下さい。				6時頃、血圧、脈拍、体温を測定します。
	食事は、食事後にお膳ごと秤で測定し、専用用紙に重さを記載して下さい。							
	水分は、計量コップを使用し朝6時～翌朝6時までの水分摂取量を測定し、朝に看護師に教えて下さい。							
尿		尿量観察のため、6時から24時間蓄尿していただきます。						
清潔	入浴可能です。						剃毛後（必要時）、入浴します。	
行動	感染予防のため外出・外泊はできません。病棟外に行く時は看護師に声をかけて下さい。							
					ICUに持参する私物を準備し、全ての私物ひとつひとつに氏名を記載して下さい。ティッシュ、オムツ、コップ、洗面歯磨き道具、ひげそりなど。		・ICUへの持参する私物の準備はできていますか？ ・泌尿器科病棟に預ける荷物は１～2つにまとめ、明朝、家族に託して下さい。	・朝、看護師にICUに持参する私物を渡して下さい。 ・家族に泌尿器科病棟に預ける荷物を託して下さい。後で家族と荷物確認させていただきます。
病室	泌尿器科病棟の大部屋です。個室希望の方は教えて下さい。料金・泌尿器科病棟個室の空き状況を確認の上、考慮いたします。							8:40手術室へ行きます。
内服薬 うがい薬	感染予防のうがい（イソジン・ファンギゾン）が開始になります。朝、昼。夕、寝る前。		以下の内服が開始になります。 感染予防のためダイフェン（月・木）とヒドラ。胃粘膜保護のためラベプラゾール。		免疫抑制剤の内服が開始になります。　セルセプト、プログラフ（又はグラセプター）。		・手術に向け、自己管理薬は日中に看護師に預けて下さい。 ・就寝前に下剤を服用します。	朝に内服が必要な薬は看護師がお持ちします。
食事 水分	塩分6ｇ/日、グレープフルーツ禁止。その他、病状に合わせ制限が追加されることもあります。水分摂取量の制限の有無については、主治医から指示が出ます。						夕食摂取後は何も食べないで下さい。飲水はできます。	食止めです。水分は麻酔科指示です。
検査・他科受診	検査入院や外来通院で終了していない検査を行ったり、診察・治療の継続が必要な診療科を受診します。				朝、輸血準備のための採血をします		８：50プログラフの血中濃度採血（内服前）	6時プログラフの血中濃度採血（内服前）
その他	不快症状があるとき、不安・不明な点がある際は、医師又は看護師に知らせてください。感染予防のため、小さいお子さんや風邪を引いている方の面会は避けて下さい。							

注）予定は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。

岩手医科大学附属病院
泌尿器科